

令和8年度 学校教育目標等

教育局	空知	学校	北海道砂川高等学校	課程	全日制課程
-----	----	----	-----------	----	-------

1 学校教育目標

「新しい価値を創造し、未来を切り拓く人材を育てる」

- 自ら考える力と学ぶ意欲を身につけ、自己実現を目指す人（知）
- 倫理観、公共心や思いやりの心を培い、地域に貢献しうる人（徳）
- 自ら鍛える心をもち、強健で気力ある人（体）

校訓
志高く、 真理求める 智者となれ

2 スクール・ミッション

- (1) 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- (2) 地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針
<p style="text-align: center;">社会で生きて働く実践知を育成する3つのキーワード（方針）と10の資質と能力</p> <p>キーワード1 基礎・基本の確実な定着（読解力、言語能力、情報活用能力）</p> <p>キーワード2 思考力・判断力・表現力の洗練（問題発見・解決力、分析力（眼））</p> <p>キーワード3 人間力の鍛錬（自己指導能力、克己心、好奇心、協調性、受容力）</p>
○教育課程の編成及び実施に関する方針
<p>ア 生徒の実態や保護者、地域の期待を踏まえ、知・徳・体のバランスに配慮した教育課程を編成し柔軟な運用に努める。</p> <p>イ 必修科目における基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着させ、生徒の能力や進路希望等に応じた、学習指導の工夫・充実を図る。</p>
○入学者の受入れに関する方針
<p>ア 自己や地域の課題に真摯に向き合い、多様な他者と積極的に協働して探究活動に意欲的に取り組もうとする生徒</p> <p>イ 生徒会活動や部活動、資格取得に意欲的に取り組むなど、自ら目標に向かい主体的に高校生活を送ろうとする生徒</p>

4 指導上の重点事項

重点 目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) 基礎・基本の確実な定着を図り、自ら学ぶ意欲や思考力を育む指導の充実に努める。 (2) 自己有用感を感じ、倫理観、協調性や受容力を高め、自律した行動の確立に努める。 (3) 自己実現をめざし、自ら鍛える心を大切にする指導の充実に努める。 (4) 心身の健康管理への適切な援助と、生徒一人ひとりを大切に育む教育相談の充実に努める。
学習 指導	<p>○基礎・基本の確実な定着を図り、自ら学ぶ意欲や思考力を育む指導の充実に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的な学力の向上をめざし、個に応じたきめ細かな指導を行う。 2 主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた魅力ある授業づくりを展開する。 3 自ら学び、探究する態度を育成し、協働して課題解決に向かう意欲の喚起を図る。 4 小中学校との連携に取り組み、授業改善・学習評価への研究を推進する。
生徒 支援	<p>○自己有用感を感じ、倫理観、協調性や受容力を高め、自律した行動の確立に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本的生活習慣の定着を図り、生徒との対話を重視した伴走型の支援に努める。 2 自分で考え、社会規範に基づいて判断し行動できる自律した人間の育成に努める。 3 生徒の創意工夫を活かしたホームルーム経営や主体的な生徒会活動の推進に努める。 4 飲酒運転防止運動等の啓発活動をはじめ、地域貢献への意識の育成に努める。
進路 指導	<p>○自己実現をめざし、自ら鍛える心を大切にする指導の充実に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自ら進路を選択するための計画的・組織的なキャリア教育の推進に努める。 2 生徒個々の能力・適性等に応じた進路相談・ガイダンスの設定、情報システムの充実に努める。 3 地域・関係機関と連携を図り、自己のあり方、生き方を考え、人生設計できる力の育成に努める。 4 大学入試改革に対応して探究活動を充実するなど総合的な学力の向上を図る。
健康 ・ 安全 指導	<p>○心身の健康管理への適切な援助と、生徒一人ひとりを大切に育む教育相談の充実に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体育活動及び保健活動の推進により、基礎体力の向上と気力の充実に努める。 2 地域と連携したボランティア活動により、命を大切にする心の育成に努める。 3 教育相談活動の充実を図り、いじめや差別を見逃さない組織的な対応に努める。 4 施設設備の安全点検の日常化、防災学習、避難訓練、保健講話等の計画・実施により、安全・安心な教育環境の充実に努める。